

2022.6
No.23

K・B通信

キッチン・バス工業会と会員の皆様をつなぐ

広めよう
11月2日は
キッチン・バス
の日



【増上寺 三門】■日比谷通りに面したこの大きな門は、奇跡的に震災・戦災を免れた。別名「三解脱門(さんげだつもん)」。三つの煩惱「むさぼり、いかり、おろかさ」を解脱する門という。最初の門は慶長16年(1611)建立、元和8年(1622)に再建。江戸初期の建造物(重要文化財)で、上層部(2階)には釈迦三尊像が安置されている。(写真提供:増上寺)

CONTENTS

記事名をクリックすると該当ページに飛びます。

■ 巻頭言

『K・B通信』No.23発行にあたり 2

■ 工業会情報

2022年度 公式行事 2

キッチン・バス工業会 会長退任と交代のご挨拶 3

キッチン・バス工業会 会長就任のご挨拶 4

2021年度 第2回 会長報告会 5

2022年度 第1回 理事会 5

新任理事ご挨拶 6

代表者変更のお知らせ 6

2022年度(第38回) 定時総会 開催 8

2022年度 第1回懇親ゴルフ会開催! 8

お知らせ 8

2022年度 工業会役員体制 9

2022年度 各委員会 正・副委員長名簿 10

■ TOPICS

各委員会2022年度事業計画 11

第18回「台所・お風呂の川柳」募集開始 13

こどもみらい住宅支援事業の制度内容と工業会の対応 .. 14

物流課題解決のためのガイドラインが完成 14

■ 統計情報

2021年度 自主出荷統計概況 15

■ 会員情報

創業・設立記念 16

■ 行政情報

令和3年(2021年)の燃料価格の上昇に対する対応について、他 .. 17

■ VOICE

秋野顧問弁護士から 18

■ 事務局から

事務局から 19

編集後記 20

巻頭言

『K・B通信』No.23発行にあたり

平素はキッチン・バス工業会の活動にご支援賜り、誠にありがとうございます。

コロナ禍による最初の緊急事態宣言が発出されて2年以上が過ぎ、今年は3年ぶりに緊急事態宣言もまん延防止等重点措置も発令されないゴールデンウィークとなりました。当工業会も4月の理事会は昨年に引き続きリアルとWeb併用で開催され、2年間は書面決議だった総会もWebを併用したリアル開催となりました。

5月1日に募集を始めた「台所・お風呂の川柳」も今年は例年通りの表彰式典ができることを祈念しております。この間、国の施策においては「グリーン住宅ポイント制度」に代わる「こどもみらい住宅支援事業」が始まり、申請期限が令和5年3月末まで延長され、予算も600億円が追加されました。

一方では、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー問題や上海のロックダウン等による部品の供給不安、円安・ドル高問題と業界を取り巻く情勢は益々厳しさを増しておりますが、こういう時こそ会員企業が一丸となって、業界の更なる発展を目指したいと思っております。皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。



キッチン・バス工業会 副会長
タカラスタンダード株式会社
代表取締役社長
渡辺 岳夫

工業会情報

2022年度 公式行事 (2022年6月20日現在)

工業会行事日程	行事内容
2022年 4月21日(木)	2022年度 第1回理事会(15:30~16:50)【東京會館】
2022年 5月26日(木)	2022年度 定時総会・第1回全員懇談会／懇親パーティ (17:00~18:30/18:45~20:00)【コートヤード・マリオット銀座東武ホテル】
2022年 5月27日(金)	懇親ゴルフ会【相模原ゴルフクラブ】
2022年 9月15日(木)	第2回 全員懇談会／懇親パーティ (14:30~16:15/16:30~18:00)【リーガロイヤルホテル京都】
2022年 9月16日(金)	懇親ゴルフ会【城陽カントリー倶楽部(京都)】
2022年 11月 2日(水)	「キッチン・バスの日」式典 第18回 川柳優秀作品表彰式(14:00~16:00)【日本工業倶楽部】
2023年 1月13日(金)	2023年 新年賀詞交歓会(17:00~19:00) ☆運営諮問会議(15:30~16:30)【東京會館本館】

キッチン・バス工業会 会長退任と交代のご挨拶



前会長 小泉 和弘
(トクラス株式会社 代表取締役社長)

退任にあたりご挨拶申し上げます。

世界が新型コロナウイルスに襲われてから3年目を迎えました。当社が前任の林会長(TOTO株)から、キッチン・バス工業会の会長の推薦をいただいたのは2019年の秋でした。この頃は、新型コロナウイルスは認知されておらず、会長職を全うすべくお引き受けした直後に中国武漢で大規模な感染症の報道があり、その後のパンデミックに繋がってしまいました。会長就任直後の2020年4月の理事会、5月の総会は書面審議となり、以降すべての懇親会は中止となり2年余りが経過しました。

コロナ禍での国内の感染者は874万人、犠牲者は3万人に達しており(2022年5月末現在)、被害にあわれた皆様方には心よりお見舞いとお悔やみを申し上げます。世界各国での都市封鎖、物流の停滞、木材・半導体などの資材不足、アジア各地の工場操業停止などで世界経済は大きな打撃を受けましたが、防疫意識の高い国民性やオンライン化への対応などから、日本経済は厳しいなかでも生産活動を維持し、影響が長引いている業界もあるものの、住宅設備機器業界は「すごもり需要」という追い風もあり、比較的早い回復基調にあるのではないかと思います。

この間、当工業会では2020年に事務所の全面改装を行い、防災、通信、室内空気環境を強化しました。インターネット回線の増強、高画質高音質のWeb会議システム、高性能空気清浄機の導入、内装・設備の刷新などで、オンライン併用での委員会を快適に実施できる環境が整備できました。多様な会議形式の可能性を開いたという意味で大きな成果であると思います。

また2021年度より、物流課題特別委員会を立ち上げ、住宅設備機器業界の物流慣習について個社の垣根を越えて議論を深め、ガイドラインの制定ができたことは大きな成果です。物流課題の是正は日本社会の抱える共通課題でもありますので、次年度以降はガイドラインの実務展開に向けた取り組みを期待したいと思います。経済産業省様にも引き続きご指導、ご支援をお願い申し上げます。

日本社会が何とかコロナとの闘いに馴致し、コロナ禍以前の水準を取り戻しつつあった2022年1月に、ヨーロッパで予期せぬ戦争が勃発してしまいました。石油、ガスに関わるエネルギー問題はさらに深刻さを増し、戦争の影響でインフレ、円安の拡大が懸念される状況となっております。

このような見通しの利かない状況の中、会長職の改選期を迎えることになりました。多くの公式行事が縮小や中止となった2年間で大変心苦しい思いではございますが、松下様(パナソニックハウジングソリューションズ株)にポストコロナの会長職をバトンタッチしたいと思います。

厳しい活動制限があった2年間でしたが、オンライン会議などで工業会活動を支えていただきました副会長と理事の皆様、事務局、委員長、各社の委員の皆様にご感謝と御礼を申し上げ、コロナと戦争の一日も早い収束と会員各社の皆様のご健勝を祈念し、会長退任ご挨拶とさせていただきます。

キッチン・バス工業会 会長就任のご挨拶



新会長 松下 芳朗

(パナソニックハウジングソリューションズ株式会社 常務執行役員 水廻りシステム事業部長)

このたび小泉前会長からバトンを受け、会長を務めさせていただくことになりましたパナソニックハウジングソリューションズの松下です。今後とも宜しく願い申し上げます。

就任にあたりご挨拶を申し上げます。

昨今新型コロナウイルス感染症はまだ出口の見えない状況ではありますが、WITHコロナ=コロナとの新しい付き合い方が定着し、少しずつではありますが経済活動も復活してきたかのように思います。

ただ、ウクライナ侵攻による木材供給懸念や中国のロックダウンにおける材料・部材の供給不足、円安や材料価格高騰とまだまだ日本経済を取り巻く環境は厳しい状況であります。

また新しい価値基準であるSDGsをはじめ、環境負荷低減に向けての取り組みにも業界として、企業として、厳しく問われる状況になってきています。

このような状況のもと会長の大役を仰せつかり、大変身の引き締まる思いです。

『住環境を通じた豊かな国民生活の実現と安全な社会の醸成への貢献』というキッチン・バス工業会に課せられた使命と役割を認識し、会員各社をはじめ関係省庁、関連団体の皆様と密に連携し、この状況を変えていきたいと思っております。

若輩者ですので皆様には今まで以上のご理解、ご支援を賜りますよう宜しくお願いします。

以上、甚だ簡単ではございますが、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

2021年度 第2回 会長報告会

2021年度第2回会長報告会が、2022年3月14日(月)キッチン・バス工業会会議室で開催されました。常設委員会(6)、特別委員会(3)の委員長が会議室とオンラインで参加し、2021年度事業報告と2022年度事業計画(案)を報告しました。小泉会

長からいくつか質疑が行われ、コロナ禍での委員会活動に労いの言葉が述べられました。例年行われている食事は、まん延防止等重点措置が出されていたこともあり中止となりました。

会長報告会議事次第

1. 小泉会長挨拶
2. 一般報告・特別報告
 - (1) 2021年度事業報告・2022年度事業計画(案)
 - (2) 特別報告
3. 事務局報告
 - (1) 2022年度委員会開催スケジュール
 - (2) 2022年度正副委員長名簿
 - (3) 2022年度第1回理事会
 - (4) 2021年度第2回暮らし創造研究会運営会議
 - (5) 「第18回川柳」事業について
 - (6) 2022年度公式行事

2022年度 第1回 理事会

2022年度の第1回理事会は、2022年4月21日(木)、東京會館 丸の内本館で開催されました。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かないなか、昨年に引き続きリアルとWeb併

用での開催となりましたが、以下の議事はスムーズに進行され全ての審議が承認されました。

■第1回理事会 概要

1. 審議事項
 - (1) 2021年度事業報告及び2022年度事業計画(案)
 - (2) 2021年度事業収支決算報告及び2022年度収支予算(案)
 - (3) 2022年度役員体制(案)
 - (4) ジェット噴流バス協議会活動見直しについて
 - (5) 2022年度定時総会開催について
2. 報告事項
 - (1) 会員移動について(入・退会、登録社名、登録代表者変更)
3. 特別報告
 - (1) こどもみらい住宅支援事業特別委員会設置/進捗報告
 - (2) 物流課題特別委員会進捗報告
 - (3) 2021年度自主出荷統計報告
4. 事務局報告
 - ・第18回川柳事業の件
 - ・今後の行事日程(公式行事・委員会開催行事)



理事会



議長 小泉会長



会員移動の説明 越道常務理事



今後の行事日程、第18回川柳事業の説明 田中業務担当部長

■懇親会

理事会閉会后、日本ガス体エネルギー普及促進協議会様、(一社)日本ガス石油機器工業会様との懇親会を行いました。



懇親会開催のご挨拶
日本ガス体エネルギー普及促進協議会
沢田 聡会長



乾杯のご発声
日本LPガス協会
吉田 栄専務理事



中締めのご挨拶
小泉会長



飲食時以外は
マスクを着用した
着座での懇親会

新任理事ご挨拶



東京ガス株式会社

常務執行役員
カスタマー&ビジネスソリューションカンパニー
リビング営業本部長

斉藤 彰浩
(さいとう あきひろ)



この度、キッチン・バス工業会の理事に就任いたしました斉藤でございます。平素は会員各社の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社グループは創業以来、技術革新や創意工夫を重ね、「安心・安全・信頼」の価値を守り続け、より豊かな暮らしと環境に優しい社会の実現に貢献してまいりました。

新たなグループ経営理念で掲げた「人によりそい、社会をささえ、未来をつむぐエネルギーになる。」という存在意義のもと、これからもエネルギー、ガス機器・住宅設備機器、暮らし周りのサービスの開発・提供に努めてまいります。

今後とも、当工業会の発展に向け、微力ながら精一杯取り組んでまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

代表者変更のお知らせ ※社名・団体名五十音順



西部ガス株式会社

代表取締役 副社長執行役員

山下 秋史
(やました あきふみ)



この度、キッチン・バス工業会の弊社代表に就任いたしました山下でございます。平素は、会員各社様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

弊社は、エネルギーとくらしの総合サービス企業グループとして、「都市ガス・電気・LPG」のエネルギー供給に加え、くらし関連などのサービスも併せてお届けすることで、お客様価値を拡大させるとともに、快適なくらしや社会の実現に貢献してまいります。

今後とも、キッチン・バス工業会の発展に寄与できるよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



東プレ株式会社

代表取締役
乗矢 浩
(のりや ひろし)



この度、東プレ株式会社 代表取締役に就任いたしました乗矢浩と申します。

平素は、キッチン・バス工業会会員各社の皆様には、大変お世話になりありがとうございます。心より御礼申し上げます。

当社の企業理念は、「創造し、発想し、提案する会社を志し、快適清潔空間を社会に提供し、生活文化に貢献する」ことです。

キッチン・バス工業会の活動に貢献すべく、微力ではございますが精一杯努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

代表者変更のお知らせ

※社名・団体名五十音順

あしたがつてきに!



東邦ガス株式会社
常務執行役員 家庭用営業本部長
竹井 洋一
(たけい よういち)



この度、キッチン・バス工業会の弊社代表に就任いたしました竹井でございます。平素は会員各社の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は、本年6月に創立100周年を迎えますが、現在、エネルギー事業者として、愛知・岐阜・三重の3県において都市ガス・LPガス・電気を供給しており、ガス機器、水回り設備の販売店「ENEDO」、新たなリフォームブランド「わが家のマイスター」とともに、地域のお客様に最新のキッチンやバス等をご提案しております。

キッチン・バス工業会のますますの発展に向け、今後も精一杯取り組んでまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

コップ一杯の水をきれいに

Cleansui

三菱ケミカル・クリンスイ株式会社
取締役 経営企画本部長 兼 営業本部長
吉崎 修一
(よしざき しゅういち)



平素より会員各社の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は、「コップ一杯の水をきれいに」をスローガンに、飲・食・住・環境といったあらゆる領域で、独自の「中空糸膜フィルター」を採用した水を扱う企業として、水にまつわる様々な技術とサービスを提供しています。それらを通じ、ライフスタイルとの調和、長く使える製品デザインの開発、日本の和食文化の世界への発信、SDGsを推進する外部とのコラボレーションによる、地球全体のサステナビリティを考慮した活動なども展開し、お客様と社会に貢献すべく取り組んでおります。

今後とも会員の皆様と共に、工業会の発展に向け微力ながら精一杯取り組んでまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



三菱電機株式会社
リビング・デジタルメディア事業本部
電材住設スマート事業部長
坂根 司
(さかね つかさ)



この度、キッチン・バス工業会の弊社代表に就任しました坂根でございます。平素より会員各社様には弊社製品をお引き立て賜り、心より御礼申し上げます。

弊社は多様化する社会課題の解決に向け、ライフ、インダストリー、インフラ、モビリティの4つの領域において、グループ内外の力を結集した統合ソリューションを提供すべく事業を展開しております。その中で、ライフ領域では機器やサービスなどを組み合わせた新たな価値を創出することで、皆様方のご商売に貢献させていただきたいと考えております。

国際情勢や新型コロナウイルス感染症拡大による供給網へのリスク、素材の高騰など、引き続き2022年度も厳しい事業環境となりますが、キッチン・バス工業会の発展に寄与できるよう、これからも取り組んでまいります。ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

2022年度（第38回）定時総会 開催

コロナ禍の影響で、総会は2年連続での書面審議を余儀なくされてきました。

2022年度の総会は、リアルとWebの併用で5月22日（日）にまん延防止等重点措置が全面解除されたこともあり、5月26日（木）、コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階〈桜の間〉で開催され、以下の議事は全て承認されました。

■定時総会 概要

1.審議事項

- (1) 2021年度事業報告及び2022年度事業計画(案)
 - (2) 2021年度事業収支決算報告及び2022年度収支予算(案)
 - (3) 2022年度役員体制(案)
- 第1号議案～第3号議案につきましては、理事・会員全員の同意をいただき、成立しました。



小泉前会長



松下新会長

2022年度は会長の改選期にあたり、パナソニックハウジングソリューションズ(株)松下芳朗様が会長に就任されました。また役員交代として、理事に東京ガス(株)齊藤彰浩様が就任され、2022年度役員体制が発足しました。今年度のキッチン・バス工業会は、理事・正会員25社、賛助会員55社、合計80社の会員で新年度を迎えました。

2.報告事項

- (1) 会員移動について〈入・退会、登録社名、登録代表者変更〉
- (2) ジェット噴流バス協議会活動見直しについて

3.特別報告

- (1) こどもみらい住宅支援事業特別委員会設置/進捗報告
- (2) 物流課題特別委員会進捗報告
- (3) 2021年度自主出荷統計報告

4.事務局報告

- ・第18回川柳事業の件
- ・今後の行事日程
〈公式行事・委員会開催行事〉
- ・その他



定時総会

■懇親パーティ

総会閉会后、3階〈龍田の間〉に場を移し、感染予防を鑑みて着座式・代表者のみ(理事・会員47名)ではありましたが、懇親パーティを開催しました。冒頭、経済産業省 製造産業局 生

活製品課 住宅産業室の原田室長にご挨拶をいただきました。3年ぶりの開催でもあり、さらなる交流の時間を深めていただく機会になったかと思えます。



ご挨拶
松下新会長



祝辞
経済産業省
住宅産業室長
原田 富雄様



乾杯のご発声
清水副会長



中締めのご挨拶
廣澤理事



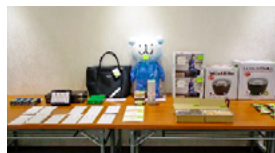
隣の方との間に
パネルをたてた
テーブル席で行った
懇親パーティ

2022年度 第1回懇親ゴルフ会開催!

コロナ禍で約2年ぶりの開催となる懇親ゴルフ会が、定時総会の翌日5月27日（金）、名門コースである神奈川県相模原ゴルフクラブにて開催されました。前日の天気予報の通り、当日は朝からの暴風雨となり、開催を危ぶむ声もありましたが、総勢19名の会員の皆様が元気に集合され、9時から時間通りにスタートとなりました。後半は、朝の天気が嘘のように快晴となり、参加された皆様も日頃の腕前を思う存分に発揮



相模原ゴルフクラブにて



豪華景品の品々

したことと思います。また今回も多くの会員の皆様から豪華景品を提供いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

2022年第2回懇親ゴルフは、9月16日（金）城陽カントリー倶楽部（京都）にて開催いたします。皆様、奮ってご参加ください。

お知らせ

2022年の「第16回ウィズガス全国親子クッキングコンテスト」は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、中止となりました。同コンテストは、ウィズガス CLUBが主催するもので、工業会も構成団体として事業に関わっています。

2022年度 工業会役員体制

会員各社の代表及び幹部の皆様にご参加いただき、業界一丸となり活動しています。

2022年6月20日現在(敬称略)

会 長	パナソニックハウジングソリューションズ(株)	常務執行役員 水廻りシステム事業部長	松下 芳朗
副会長	永大産業(株)	代表取締役執行役員社長	枝園 統博
副会長	クリナップ(株)	代表取締役 社長執行役員	竹内 宏
副会長	タカラスタンドード(株)	代表取締役社長	渡辺 岳夫
副会長	トクラス(株)	代表取締役社長	小泉 和弘
副会長	TOTO(株)	取締役 常務執行役員	清水 隆幸
副会長	(株)LIXIL	執行役専務 LIXIL Water Technology(LWT) Japan担当	大西 博之
理 事	積水ホームテクノ(株)	代表取締役 社長執行役員	田中 伸弘
理 事	(株)長府製作所	代表取締役社長	種田 清隆
理 事	東京ガス(株)	常務執行役員 カスタマー&ビジネスソリューションカンパニー リビング営業本部長	斉藤 彰浩 (新任)
理 事	ナスラック(株)	代表取締役会長	左右田 稔
理 事	(株)ノーリツ	取締役 兼 専務執行役員	廣澤 正峰
理 事	(株)ハウステック	専務取締役 事業本部長	平川 昌也
理 事	富士工業(株)	代表取締役社長	柏村 浩介
理 事	(株)ベルキッチン	代表取締役社長	松本 真明
理 事	リンナイ(株)	代表取締役社長	内藤 弘康
監 事	(株)トヨウラ	代表取締役社長	坂井 良行
監 事	(株)和光製作所	代表取締役社長	西田 隆一
常務理事	工業会事務局	工業会常任	越道 昭徳

2022年度 各委員会 正・副委員長名簿

2022年6月20日現在(敬称略)

委員会		会員名	氏名
総務委員会	委員長	パナソニックハウジングソリューションズ(株)	若尾 一夫
	副委員長	永大産業(株)	土井 隆義
	副委員長	クリナップ(株)	柴崎 和彦
	副委員長	タカラスタンダード(株)	中島 宏文
	副委員長	TOTO(株)	佐藤 徳彦
	副委員長	トクラス(株)	伊藤 久人
	副委員長	(株)ハウステック	角屋 正樹
	副委員長	(株)LIXIL	野村 泰之
広報専門委員会	委員長	タカラスタンダード(株)	中島 宏文
	副委員長	積水ホームテクノ(株)	藤野 豪洋
室内空気環境専門委員会	副委員長	ナスラック(株)	神谷 剛志
	委員長	トクラス(株)	松本 康弘
	副委員長	(株)ベルキッチン	新井 貴子
仮設住宅対策専門委員会	副委員長	TOTO(株)	大池 研吾
	委員長(浴室)	積水ホームテクノ(株)	中田 伸哉
川柳事業専門委員会	副委員長(キッチン・洗面)	(株)LIXIL	中出 匡宣
	委員長	OB(ハウステック)	中山 世一
材工課題専門委員会	副委員長	タカラスタンダード(株)	中島 宏文
	委員長	(株)長府製作所	堀川 智幹
営業企画専門委員会	副委員長	トクラス(株)	片山 浩
	委員長	TOTO(株)	清水 洋一
技術委員会	副委員長	TOTO(株)	猪狩 純
	委員長	パナソニックハウジングソリューションズ(株)	馬路 真光
キッチン・洗面技術専門委員会	副委員長	トクラス(株)	行森 直志
	委員長	タカラスタンダード(株)	西岡田 浩章
浴室技術専門委員会	副委員長	タカラスタンダード(株)	西岡田 浩章
	副委員長	(株)ベルキッチン	野田 佳正
	副委員長	(株)ハウステック	石川 哲男
	副委員長	永大産業(株)	長戸 浩太郎
	副委員長	ナスラック(株)	武田 祐二
規格基準検討専門委員会	委員長	トクラス(株)	行森 直志
	副委員長	(株)LIXIL	池口 誠
	副委員長	パナソニックハウジングソリューションズ(株)	渋沢 博之
調査統計委員会	副委員長	東京ガス(株)	九富 洋平
	委員長	(株)ベルキッチン	野田 佳正
キッチン統計専門委員会	副委員長	TOTO(株)	高田 哲朗
	副委員長	(株)LIXIL	垣田 賢
	副委員長	(株)ハウステック	角屋 正樹
	副委員長	ナスラック(株)	神谷 剛志
洗面統計専門委員会	副委員長	積水ホームテクノ(株)	中田 伸哉
	委員長	クリナップ(株)	小林 桂
	委員長	パナソニックハウジングソリューションズ(株)	栗林 羊次
浴室統計専門委員会	委員長	TOTO(株)	和田 法子
	副委員長	(株)ベルキッチン	畑 光則
	副委員長	パナソニックハウジングソリューションズ(株)	松本 啓一
	副委員長	トクラス(株)	園川 泰浩
情報化推進委員会	副委員長	TOTO(株)	高橋 真
	副委員長	(株)LIXIL	長瀬 秀明
	副委員長	永大産業(株)	中溝 博之
	委員長	トクラス(株)	石谷 稔
消費者関連委員会	副委員長	トクラス(株)	津島 岳志
	副委員長	(株)ベルキッチン	佐分 裕明
	副委員長	パナソニックハウジングソリューションズ(株)	新井 貴子
	副委員長	(株)KVK	木下 敬介
中企税関連特別委員会	委員長	TOTO(株)	瀧本 史史
子どもみらい住宅支援事業特別委員会	委員長	TOTO(株)	酒井 博康
物流課題特別委員会	副委員長	クリナップ(株)	小林 桂
	副委員長	(株)LIXIL	野村 泰之
	副委員長	クリナップ(株)	城川 雅晶
電気式浴室換気乾燥暖房機啓発委員会	副委員長	タカラスタンダード(株)	吉井 剛仁
	委員長	TOTO(株)	渡部 圭二
	委員長	TOTO(株)	駒谷 直樹

TOPICS

1

各委員会2022年度事業計画

◆ 総務委員会

- 「キッチン・バスの日」式典、賀詞交歓会等の公式行事の推進
- 「キッチン・バスの日」周知推進、その他の諸施策検討
- 各種課題に対応するための体制、規程類の整備
- 会員拡大の施策検討と推進
- 関連行政機関・団体等との連携強化の推進
- 関連法令や行政施策の情報収集と共有化
- 傘下6専門委員会課題の推進協力
- 新型コロナウイルス感染症流行状況に応じた移動委員会の検討

◇ 川柳事業専門委員会

- 第18回川柳事業の推進

◇ 仮設住宅対策専門委員会

- 応急仮設住宅仕様の流し台、洗面台、システムバスの供給可能能力・図面の精査、他

◇ 広報専門委員会

- 広報誌「K・B通信」の発行(年度2回)
- 工業会行事等の応援、取材(「K・B通信」等で情報発信)
- ニュースリリースの発行

◇ 室内空気環境専門委員会

- 関連規制・環境リスク情報収集と対応
- シックハウス問題に関する最新研究動向の把握(関連学会等参加)
- VOCガイドラインの管理・運用

◇ 材工課題専門委員会

- 建設業法に関する業界の情報共有
- 標準見積書ガイドライン《2022年度版》作成
- 工事区分ガイドライン見直し
- 建設廃棄物処理に関する情報共有
- 石綿障害予防規制の情報共有

◇ 営業企画専門委員会

- (一社)日本ガス協会など、関連団体とのキッチン・バス拡販についての意見交換活動の推進

◆ 技術委員会

[キッチン・洗面専門技術委員会、浴室技術専門委員会共通事項]

- 3R事例調査や製品アセスメント実施状況調査
- キッチン、洗面、浴室分野の商品・技術動向と関連する社会環境・市場情報の収集及び工業会の情報基盤整備
- 関係法令、規格基準の改定情報調査
- 他団体によりJIS改正検討情報の把握及び技術面の対応検討
- 業界内外の技術収集及び勉強会の実施
- こどもみらい住宅支援事業特別委員会参画及び対象製品審査
- 中企税関連特別委員会参画及び証明書発行審査

◇ キッチン・洗面技術専門委員会

キッチン規格・基準検討専門委員会
洗面規格・基準検討専門委員会

- 製品安全対応に関する技術課題検討及び他委員会との協業
- キッチン・洗面関連規格の制定改廃の動向確認
- 工業会規格及び工業会担当JIS規格の管理
- ISO/TC328への審議団体としての参画
- Web会議活性化の工夫

◇ 浴室技術専門委員会

浴室規格・基準検討専門委員会

- 製品安全対応に関する技術課題検討及び他委員会との協業
- (一財)ベターリビング「浴室廻り部品」基準作成分科会に委員を派遣し、自動浴槽洗浄システム洗浄試験、シャワーユニット新基準化に参画
- 浴室関連規格の制定改廃の動向確認
- 工業会規格及び工業会担当JIS規格の管理

◆ 調査統計委員会

- 月次出荷統計取りまとめ、こどもみらい住宅支援事業の影響分析
 - 経済動向等周辺情報の情報共有、情報交換
 - 総会、K・B通信等報告、マスコミ等外部への情報提供
- 統計3専門委員会の充実(キッチン・洗面・浴室の各専門委員会)
- 各種出荷統計関連性、市場動向等分析(中長期市場動向・地域別分析等)
 - アイテムごとの市場動向、用途・材質別出荷動向検証
 - 委員会ペーパーレス化継続、オンライン併用開催の継続と改善
 - 過去の統計専門委員会資料(長期分析等)を整理し、会員ページに掲載することで、会員各社の参考に資する

◆ PL関連委員会

- 前年度の活動を継続し、各社クレーム事例を継続的に収集し、情報共有することで再発・未然防止につなげ、併せて「クレーム対応事例集」へ反映する
- 消費者庁/NITE報告及び公表事例について開示・共有し、未然防止につなげる
- 前年度の活動を継続し、消費者向けHPの「安全・安心への取り組み」「誤使用、お手入れ不足により不具合、事故事例」のコンテンツ充実を推進
- 他団体リンク設定管理表は消費者関連委員会と協業して実施
- 製品安全に対する取り組み、トラブル案件の対応事例等について情報交換し見識を深め、リスク回避につなげる

◆ 情報化推進委員会

- 会員企業共通のシステムに関する調査
- IT技術による働き方改革の支援
- セキュリティ、IoT、クラウド、モバイル端末などの最新動向把握
- 5G通信など大容量通信環境の方向性
- 工業会ホームページのアクセス状況の分析と報告
- 会員企業の情報処理実態調査の継続実施
- 工業会の業務効率化のためのITサポート推進
- 世界規模の個人情報保護の動向調査、工業会内への情報展開・啓発活動

- 会員企業の情報システム部門の交流促進

◆ 消費者関連委員会

- 補修用性能部品に関するアンケート実施
- コールセンターやWebでの消費者意見を共有
- カスタマーハラスメント対応
- 他委員会との情報共有、交流会共同開催
- 消費者関連法令等の情報収集と共有

[特別委員会]

◆ 中企税関連特別委員会

中小企業経営強化法に基づく証明書発行の団体業務を継続(2023年3月31日まで)

◆ こどもみらい住宅支援事業特別委員会

- 制度運用方法等の課題検討し、国土交通省、経済産業省、制度事務局、関係団体との調整
- 制度の会員周知
- 対象製品「レンジフード」「高断熱浴槽」の審査委員会に参画、関係団体審査のサポート
- 関連する他制度の運用調整

◆ 物流課題特別委員会

- 物流危機回避を目的としたガイドライン/パンフレットを工業会会員企業、業界への周知活動と同活動進捗管理を実施
- 物流危機回避に対する工業会意見の反映を目的に行政連携を推進

TOPICS 2

第18回「台所・お風呂の川柳」募集開始

新たな周知として、前回の新規応募者・これまでの応募学校に、第18回応募要項、第17回作品集を発送

川柳事業専門委員会 委員長 中山 世一(顧問)

今年も「台所・お風呂の川柳」の募集が始まりました。ここ数年の応募数はコロナ禍のためか少ない傾向になっています。

もともと川柳事業はキッチン・バス工業会を多くの人に知ってもらおうという理由で始められたと聞いています。

そのためには多くの一般の人々からの応募が増えることが望ましいのですが、今のところは、関係企業や業界に関係する人々からの応募の割合が多い状況です。

もちろん、回数を重ねることで一般の人々や学校関係の応募も徐々に伸びてきておりますが、これからはその速度を上げていこうと思います。

そのためにはどうしたらいいかが、当委員会の目下のテーマとなっております。幸い、長年続けてきたおかげで、世間的にはかなり周知されてきています。それは毎年多くの川柳のファンからの応募をいただいていることや、TV、ラジオで時々放送されることや、広告代理店からの問い合わせなどで判断できます。何と云っても「継続は力なり」ですから。

なお、今年度は委員会の初めての試みとして、昨年新しく応募してくださった方々や、これまで応募いただいた学校に

『第17回台所・お風呂の川柳』優秀作品集と第18回応募要項を送りました。こうした地道な努力により、一般応募・学校応募が増えることを期待しております。

ご協力いただいている団体もだんだんと増え、今年は16団体となっています。コロナ禍という厳しい時代ではありますが、元気にこれを乗り越えて多くの方々に知られる川柳でありたいと思います。

新しいメンバーが加わり、新鮮な発想を運営に活かし活動しています。今年も皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

11月2日はキッチン・バスの日

キッチン・バスの日記念
第18回「台所・お風呂の川柳」募集

※キッチン・バス大賞 1名様 商品券5万円
※第17回作品集 1冊 送料別
※キッチン・バス大賞 1名様 商品券3万円
※キッチン・バス大賞 1名様 商品券1万円
※賞状特別賞 3名様 商品券1万円
※優秀賞 25名様 日本のお風呂文化に込められた川柳を募集「お風呂の川柳」
※入賞 50名様 PileTowa(バス・シンク)掃除機カゴ(掃除機用)のセット
※学校関係賞 応募いただいた学校には、表彰状をお贈りします。

応募期間: 2022年5月1日(日)～7月15日(金)

WEB応募: <https://www.kitchen-bath.jp/kenkyu/form.html> (スマホ対応)

WEB問合せ: 03-5546-6654

募集要項: 〒115-0012 東京都港区芝大門1-4-9 大門ビル3階
キッチン・バス工業会 川柳事務局 03-5547-1024

第18回 台所・お風呂の川柳 募集・応募チラシ



昨年の受賞者、来賓、プレゼンターの集合写真(撮影時のみマスクを外していただく)



TOPICS

3

こどもみらい住宅支援事業の制度内容と 工業会の対応

こどもみらい住宅支援事業特別委員会 委員長 小林 桂(クリナップ)

子育て支援及び2050年カーボンニュートラルの実現の観点から、子育て世帯や若者夫婦世帯による高い省エネ性能を有する新築住宅の取得や住宅の省エネ改修等に対して補助することにより、子育て世帯や若者夫婦世帯の住宅取得に伴う負担軽減を図るとともに、省エネ性能を有する住宅のストック形成を図るため「こどもみらい住宅支援事業」が創設されました。

キッチン・バス工業会の取扱製品として、エコ住宅設備で「高断熱浴槽」「節湯水栓」、子育て改修で「ビルトイン食器洗機」「掃除しやすいレンジフード」「ビルトイン自動調理対応コ

ンロ」「浴室乾燥機」「キッチンセットの交換を伴う対面化改修工事」、バリアフリー改修で「手すりの設置」「段差解消」「廊下幅等の拡張」が補助金の対象となります。

キッチン・バス工業会では、「こどもみらい住宅支援事業特別委員会」を設置し、国土交通省や制度事務局との調整や会員企業との課題共有や情報提供を行っています。

今後も委員会活動を通じ、会員各社が当制度を活用し、キッチン・バス市場の活性化に向けて取り組めるように活動を継続していきます。

TOPICS

4

物流課題解決のためのガイドラインが完成

物流課題特別委員会 委員長 野村 泰之(LIXIL)

国土交通省において、改正貨物自動車運送事業法の施行、令和2年5月に「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン 建設資材物流編」が策定されました。

キッチン・バス工業会としても、「会員向けガイドライン」の趣旨に沿って具体化を進めることで、物流危機の回避とカー

ボンニュートラル等の課題解決の一助になればとの思いから、当工業会のコンプライアンス指針および国土交通省の「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン(建設資材物流編)」に則り、作成いたしました。

統計情報

2021年度 自主出荷統計概況

調査統計委員会 委員長 垣田 賢(LIXIL)

コロナ禍で急減した住宅着工は2021年度は回復傾向でしたが、自主出荷統計概況は以下のとおり。

システムキッチン、セクショナルキッチンは前年割れ、キッチン総計は前年増。ビルトイン機器は前年並または前年増、レンジフードファン総計では前年増。洗面化粧台も前年

増で、陶器ボウルが前年超え。浴室は、ホテル・その他が大幅減、戸建、集合住宅用が前年増、システムバス総計は前年増。単体浴槽は引続き前年割れ。浴室総計では前年増。前々年度比では、着工、洗面、ビルトイン機器はほぼ回復するも、キッチン、システムバスは戻っておらず、今後の動向を注視してまいります。

※表中の前年度比は2021年度と2020年度の比較。前々年度比は2021年度と2019年度の比較。

■キッチン

(単位:台数)

	2021年度台数	2020年度台数	2019年度台数	前年度比(21/20)	前々年度比(21/19)	構成比
キッチン総計	1,586,240	1,575,615	1,720,450	100.7%	92.2%	-
システムキッチン	1,207,943	1,183,688	1,319,531	102.0%	91.5%	76.2%
セクショナルキッチン	378,297	391,927	400,919	96.5%	94.4%	23.8%

■ビルトイン機器

(単位:台数)

	2021年度台数	2020年度台数	2019年度台数	前年度比(21/20)	前々年度比(21/19)	装着率
食器洗い乾燥機	488,800	468,764	490,863	104.3%	99.6%	43.5%
電気クッキングヒーター	339,779	340,260	364,882	99.9%	93.1%	30.3%
ガスドロップインこんろ	535,379	534,456	540,381	100.2%	99.1%	47.7%
浄水器総計	315,059	292,679	328,962	107.6%	95.8%	28.1%

■レンジフードファン

(単位:台数)

	2021年度台数	2020年度台数	2019年度台数	前年度比(21/20)	前々年度比(21/19)	構成比	装着率
レンジフードファン総計	1,177,644	1,130,449	1,208,566	104.2%	97.4%	-	82.8%
シロココファン	1,117,952	1,068,565	1,151,806	104.6%	97.1%	94.9%	
ターボファン	29,317	28,278	18,321	103.7%	160.0%	2.5%	
プロペラファン	21,098	23,566	24,061	89.5%	87.7%	1.8%	
換気フード	9,277	10,040	14,378	92.4%	64.5%	0.8%	

■洗面化粧台

(単位:台数)

	2021年度台数	2020年度台数	2019年度台数	前年度比(21/20)	前々年度比(21/19)	構成比
洗面化粧台総計	1,742,194	1,688,250	1,804,275	103.2%	96.6%	-
陶器	340,609	324,880	414,390	104.8%	82.2%	19.6%
金属・その他	287,783	277,615	279,764	103.7%	102.9%	16.5%
合成樹脂	1,113,802	1,085,755	1,110,121	102.6%	100.3%	63.9%
シャワー搭載数	1,141,104	1,133,162	1,220,706	100.7%	93.5%	65.5%

■浴室

(単位:台数)

	2021年度台数	2020年度台数	2019年度台数	前年度比(21/20)	前々年度比(21/19)	構成比
浴室総計	1,447,542	1,414,994	1,607,748	102.3%	90.0%	-
システムバス総計	1,335,640	1,298,022	1,476,496	102.9%	90.5%	92.3%
戸建住宅用	747,241	695,421	775,146	107.5%	96.4%	51.6%
集合住宅用	528,338	523,115	581,212	101.0%	90.9%	36.5%
ホテル・その他	60,061	79,486	120,138	75.6%	50.0%	4.1%
単体浴槽総計	111,902	116,972	131,252	95.7%	85.3%	7.7%
ステンレス	13,963	15,097	16,035	92.5%	87.1%	1.0%
鋳物ほうろう	1,324	1,324	1,895	100.0%	69.9%	0.1%
人工大理石	8,685	8,860	10,100	98.0%	86.0%	0.6%
樹脂・FRP	87,930	91,691	103,222	95.9%	85.2%	6.1%

■新設住宅着工数

(単位:戸数)

	2021年度着工戸数	2020年度着工戸数	2019年度着工戸数	前年度比(21/20)	前々年度比(21/19)	構成比
新設住宅着工戸数(合計)	865,909	812,164	883,687	106.6%	98.0%	-
持家	281,279	263,097	283,338	106.9%	99.3%	32.5%
貸家	330,752	303,018	334,509	109.2%	98.9%	38.2%
分譲住宅総計	248,384	239,141	259,732	103.9%	95.6%	28.7%
分譲(戸建)	144,124	129,351	146,154	111.4%	98.6%	16.6%
分譲(マンション)	102,762	108,188	111,615	95.0%	92.1%	11.9%
給与住宅	5,494	6,908	6,108	79.5%	89.9%	0.6%

会員情報

創業110周年

タカラスタンダードは、2022年5月30日に創業110周年を迎えました。

お取引先の皆様、関係者の皆様をはじめ、全ての皆様に心よりお礼申し上げます。

当社は1912年にホーローメーカーとして大阪市に誕生し、1957年の流し台の販売を機に住宅設備機器市場に参入。以来60年以上にわたって独自の「高品位ホーロー」を生かした、より生活を豊かで心地よくする水回り機器を提供し続けてきました。

目まぐるしく変わっていく時代や人々の生活の中で、当社が



水まわりって、大切だから Takara standard タカラスタンダード株式会社

変わらずに目指してきたのは「人々の快適できれいな生活の実現に貢献する」ことです。

創業110周年を迎えた今年、この原点や独自の「高品位ホーロー」、業界最多のショールームなど、変えてはいけないものを守りながらも、未来に向けて、「進化・変革」に挑戦してまいります。

今後とも変わらぬご指導、ご愛顧を賜りますよう、よろしく申し上げます。



創業100周年

弊社は2022年6月26日に、創立100周年を迎えます。

お客様、お取引先様をはじめ、全ての皆様に心から感謝申し上げます。

現在、2050年カーボンニュートラル実現に向けた動きやコロナ禍を契機とした急速なデジタルシフトなど、取り巻く環境はかつてないほど変化しています。

こうした社会全体の変化の中でも、エネルギー事業者とし



東邦ガス株式会社

て、安定供給の責務を着実に果たしてまいります。

同時に、エネルギーを中心に、地域のお客様が抱える様々な課題の解決にスピード感をもって貢献し、地域の活力向上、ひいては弊社の成長へとつなげてまいります。次の100年もなくてはならない企業として、持続的に成長してまいります。皆様には、より一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

お知らせ

祝!! 一般社団法人 日本厨房工業会 創立60周年

当工業会の賛助団体である(一社)日本厨房工業会様が今年で創立60周年を迎えられ、6月15日東京ドームホテルにて記念式典ならびに懇親会が開催されました。

式典は同団体の谷口会長(タニコー株式会社)のご挨拶に続き、歴代会長や功労委員の表彰など多くの方が壇上に上がる式典となりました。また、式典後の懇親会では、約3年ぶりの開催も相まって、旧交を温められる会員で大いに盛り上がりました。



記念式典



懇親会

半世紀を超える長きにわたり、団体活動を継続されていることに敬意を表するとともに、同団体が、今後更なるご発展を遂げられることを心よりお祈りいたします。

— ご案内 —

K・B通信では、創業・設立を記念の年として迎えられる会員様をご紹介します。該当される会員様は、キッチン・バス工業会までご連絡ください。

行政情報

各種行政情報については、これまでも会員の皆様には総括責任者様を通じて、都度情報発信させていただいており、特に重要な内容に関しては、各委員会での活動内容とともに、

K・B通信でもご紹介しております。K・B通信では、過去半年の行政関連情報について、ご紹介しきれていない内容も含め、皆様にあらためて整理してお知らせします。

2021年11月10日 国土交通省

令和3年(2021年)の燃料価格の上昇に対する対応について

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_mn4_000011.html

1. 適正な運賃収受のための荷主周知活動

適正な運賃収受については、従前より、荷主・荷主団体に対して、様々なチャンネルにより周知活動を行っていますが、今般の燃料価格の上昇を受けて、改めて「標準的な運賃」の設定や燃料サーチャージの導入等により、燃料費の上昇分を反映した適正な運賃・料金への見直しが行われるように、荷主・荷主団体に対する周知活動を行います。

2. 相談窓口の設置

運賃交渉力が十分に備わっていない貨物自動車運送事業者について、燃料費の上昇分を反映した適正な運賃・料金への見直しに関する相談が十分にできるよう、本省、地方運輸局、運輸支局に、新たに、今般の燃料価格の上昇に関する相談窓口を設置します。

3. 荷主への働きかけ等

荷主(元請を含む。)が貨物自動車運送事業者から燃料費の上昇分を運賃・料金に反映することを求められたにもかかわらず、運賃・料金を不当に据え置くことは、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)や下請代金支払遅延等防止法(昭和31年法律第120号)に違反するおそれがあるとともに、貨物自動車運送事業法(平成元年法律第83号)附則第1条の2に基づき、荷主への働きかけ、要請、勧告・公表の対象とします。また、同法同条に基づき、当該行為を公正取引委員会に通知します。

年月日	関係省庁など	内容関連リンク先	掲載対象期間:2021年12月1日~2022年5月30日
2022年 4月28日	国土交通省	「こどもみらい住宅支援事業」の申請期限を令和5年3月末まで延長します! https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001082.html	
2022年 4月22日	国土交通省	「脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律案」を閣議決定 https://www.mlit.go.jp/report/press/house05_hh_000920.html	
2022年 4月22日	国土交通省	令和4年度サステナブル建築物等先導事業(木造先導型)及び優良木造建築物等整備推進事業提案募集の開始 https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001076.html	
2022年 4月 4日	国土交通省	令和4年度「長期優良住宅化リフォーム推進事業」の募集を開始します! ~既存住宅の性能向上、子育てしやすい環境等の整備に向けて~ https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001075.html	
2022年 3月25日	国土交通省	住宅ローン、変動金利型が根強く「令和3年度民間住宅ローンの実態に関する調査」の結果 https://www.mlit.go.jp/report/press/house01_hh_000108.html	
2022年 1月31日	国税庁	平成28年度税制改正法における消費税法の改正により、令和5年10月より適格請求書等保存方式(いわゆる、インボイス制度)が導入 https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm	
2021年12月27日	中小企業庁	パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化に関する事業者団体に対する要請 https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/partnership/dai1/gijisidai.html	

VOICE

クーリング・オフ通知のデジタル化



弁護士 秋野 卓生
(弁護士法人匠総合法律事務所)

令和3年6月9日、特定商取引に関する法律(以下「特商法」といいます)の一部を改正する法律案が成立し、同月16日に公布されました。

リフォーム業界では、クーリング・オフ通知のデジタル化が令和4年6月1日から認められることとなります。

改正背景とデジタル化の対象

従来、クーリング・オフについては、契約内容等を記載した法定書面を受領してから起算して8日以内に書面を発送しなければならないとされていました。改正後は、書面に代わり電子メールの送付やUSBメモリの送付といった電磁的記録による方法でも行うことができるようになり、8日以内に電磁的記録を送付することで代替できます(改正9条2項等)。

旧法:

「書面により…申込みの撤回又は…契約の解除…を行うことができる。」

改正法:

「書面又は電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式で作られる記録であつて、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。以下同じ。)により…申込みの撤回又は…契約の解除…を行うことができる。」(改正9条1項等)

また、電磁的記録によるクーリング・オフとしては、電子メールやUSBメモリの送付以外に、事業者が自社のウェブサイトやFAXを用いたクーリング・オフも想定されています。

事業者側の対応としては、契約書面等に電磁的記録でのクーリング・オフが可能であることを記載しなければなりません。そのため、契約書面等の改訂が必要となります。

その際、電子メールなどを用いた消費者からのクーリング・オフに対して適切に対応できるように、窓口や受付体制を整備する必要があります。

例えば、「電子メールでクーリング・オフを行う場合には、以下のアドレスにお送りください」など合理的な受付方法を契約書面等に記載するとともに、記載に応じた受付体制を整備しておくことが考えられます。

さらに、電子メールでのクーリング・オフについては、クーリング・オフ専用のメールアドレスを用意し、クーリング・オフのメールを受信した際の自動返信機能を導入することも一案として考えられます。

このようにすることで、クーリング・オフ通知メールの送受信について消費者と認識に食い違いがあった場合に、メールの発信時にエラーがあったことの証明手段の1つとするといった自己防衛策とすることも可能です。

キッチンメーカーやユニットバスメーカーは、発注を受けるとキャンセルを原則受け付けませんので、リフォーム業者は施主からクーリング・オフを受けるとメーカーにキャンセルを入れることもできず、大きな痛手を被ることになります。

今回の法改正でクーリング・オフがより容易に行えるようになり、クーリング・オフが発生する確率も高まりますので、改めてリフォーム営業に携わる営業マンの皆さんに対して、十分に説明義務を尽くした対応と丁寧な契約締結対応を呼びかけていただきたいと思います。

事務局から

常務理事 越道 昭徳

この「事務局から」を寄稿させていただくようになり、早3年(5回目)となりますが、これまでの寄稿文の文頭には、「長引くコロナ禍・・・」のようなコロナにまつわる記載が多く、この2年間を如実に表しているのではと感じております。

今回お伝えする「事務局から」は、やはり一部コロナに関連する記事にはなりますが、コロナ禍とともに(withコロナ)経

済活動を再開しようとしている浜松町界限のご紹介と私の徒然なる思いを寄稿させていただきます。

当工業会も各委員会をはじめ、少しずつではありますが、理事会や定時総会などをリアルとWebの併用開催などで再開しつつあります。今後とも、引き続き会員の皆様のご協力とご助力をよろしくお願いいたします。

変わりゆく街、浜松町 with コロナ編

■日常生活とともにコロナを乗り切ろう!!

首都圏をはじめとする新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が3月21日で解除になり、3回目のワクチン接種が進む中、ここ浜松町界限でもwithコロナを意識した風景が見られるようになりました。

事務所の近隣では、2カ所のPCR検査場が設置され

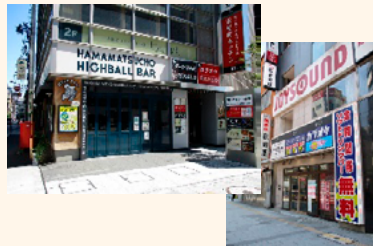
手近で検査ができる状況です。またカラオケ店やお酒を提供する店なども営業を再開し、感染対策を施したうえで活気を取り戻しつつあります。

併せて、継続してお伝えしている浜松町駅周辺の再開発の画像もお届けします。

事務局も会員の皆様の来所を心待ちにしております。



2カ所のPCR検査場



営業再開した飲食店やカラオケ店



浜松町駅周辺再開発

座右の銘!?

■ Cool Head, but Warm Heart

あなたの座右の銘は?との問いかけに対し、私はこれまで、アルフレッド・マーシャルのこの言葉を事あるごとに座右の銘として引用してきました。

多くの皆さん、特に学生時代に近代経済学を学ばれた方には、とても馴染みの深い言葉かと思えます。意味するところは、文字通りCool Head(冷静な頭脳)とWarm Heart(温かい心)であり、尊敬する高校時代の恩師の座右の銘であるこの言葉を、真意を理解することもなく形だけを真似て使ってきました。

近年、多くの災害(震災、豪雨)、新型コロナウイルス感染症パンデミックや直近ではロシアのウクライナ侵攻など、心が沈むばかりでなく、社会経済も停滞するような出来事が多発しています。

思い起こせば、東日本大震災や阪神淡路大震災時、日本人は未曾有の危機に直面したにもかかわらず、略奪や暴動も起こさず、互いに助け合い協調し、経済復興を成し遂げ海外から多くの賞賛が寄せられました。これはまさに、冷静な頭脳と温かい心で未曾有の災害を乗り切った稀有な実例かと思えます。

はたして、自分が同様の立場に立たされた時に、冷静な頭脳と温かい心でいられるか?!...少し、自信が揺らぎます。人は窮地に陥った時にこそ本音が出るものです。

再度、この言葉の持つ意味を真摯に考え、この言葉に恥じることなく自信をもって実践することができる時まで、この座右の銘は封印しようと思えます。

また併せて、この世界の中で紛争のない社会が実現することを切望するのみです。

No.23 編集委員

発行責任者：中島 宏文(タカラスタンダード)

編集長：柴崎 和彦(クリナップ)

編集委員：石井 博之(渡辺製作所)

大崎 和美(東京ガス)

神谷 剛志(ナスラック)

佐藤 哲(トクラス)

高橋 絵里(三菱ケミカル・クリンスイ)

長瀬 秀明(ノーリツ)

野村 泰之(LIXIL)

藤野 豪洋(積水ホームテクノ)

松本 賢治(TOTO)

三好 百合(パナソニックハウジングソリューションズ)

越道 昭徳(事務局)

田中 朋子(事務局)

雨上がり 故郷の新茶 届きけり

朋子

編集後記

新型コロナは私たちの生活を一変させました。3密を避けるため外出自粛を要請され、テレワークやオンライン会議、オンライン授業が急速に普及してきました。1月の賀詞交歓会中止の決定や、4月の理事会もオンライン併用会議でなされるなど、臨機応変の意思決定に対応してまいりました。単にウィズコロナの一時的なブームではなく、ポストコロナにおいても定着するのではないかと考えられます。現況でも変わらず感染者数は多く横這い状態ですが、重症者数が減少傾向にあり、医療ひっ迫が軽減し、行動規制がない長期休暇を迎えるなど、少しずつコロナ禍前の日常を取り戻せてきているように思えます

すが、予防接種・マスク着用はいつまで続くのでしょうか？

今回のコロナ禍で社会の在り様は大きく変わらざるを得ないと思います。ただし、とにかく変わればよいというわけではありません。守るべきもの、決して変わってはいけないものは何か、変わるべきものは何で、その方向はどうあるべきか。このような慣例・慣習の変革を余儀なくされる時こそ、じっくり考え行動に移していくべきだと思います。

最後になりましたが、K・B通信作成にあたり、原稿執筆等ご協力いただきました方々に深く感謝いたします。

広報専門委員会 委員 長瀬 秀明(ノーリツ)

JAPAN ASSOCIATION OF KITCHEN & BATH

キッチン・バス工業会

工業会のホームページは情報の宝庫です！

キッチン・バス

検索

<https://www.kitchen-bath.jp/>

発行日：2022年6月20日

発行責任者：広報専門委員会 委員長 中島 宏文

『K・B通信』に関するお問い合わせは下記Eメールへお願いします。

Eメール：kitchen.bath@nifty.com